

年間平均開設戸数(2016～2020年度)

住宅型有料老人ホーム	1万8384戸
サービス付き高齢者向け住宅	1万5278戸
特別養護老人ホーム	1万2543戸
介護医療院(2018年度～)	1万1497戸
介護付有料老人ホーム	6041戸
認知症グループホーム	4732戸
介護老人保健施設	1990戸

タムラソング&オペレーターインクの調査データを編集部で抜粋・編集

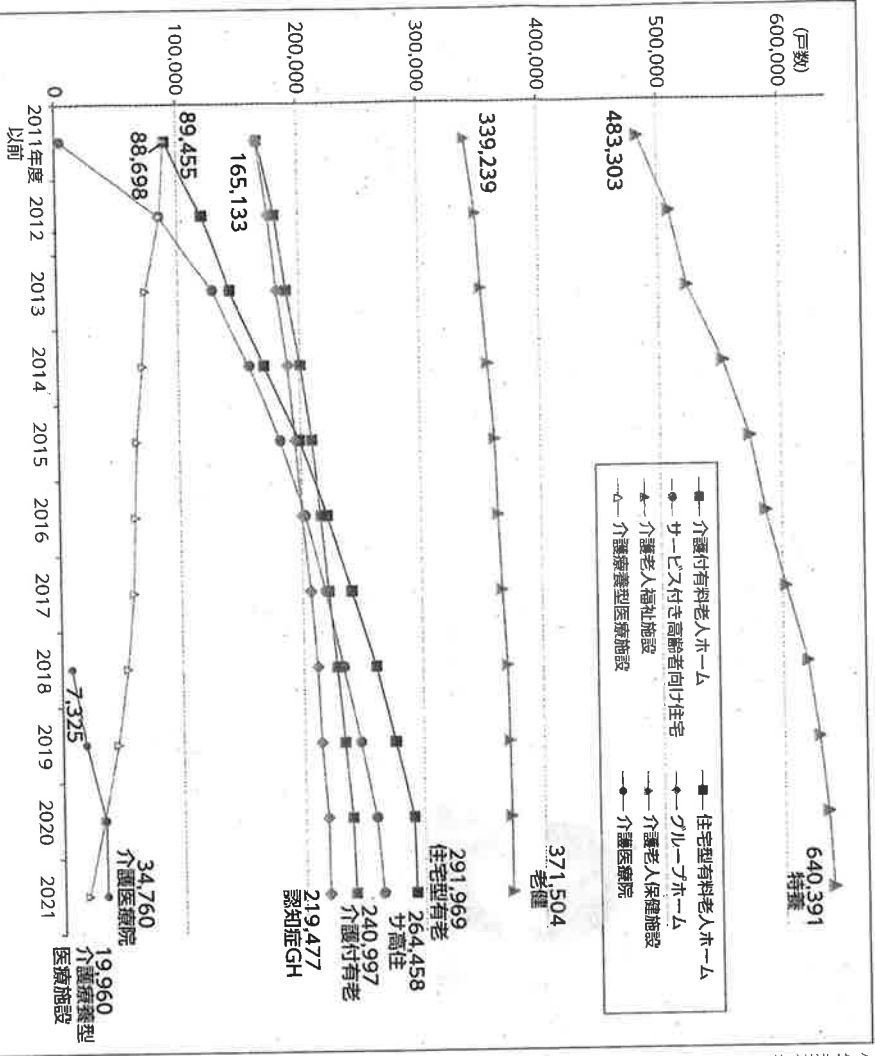
2016、20年度の高732戸と続ぐ。23年度その区別でみると、介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。

高齢者住宅のコンプライアンスなどを手掛けるタムラソング&オペレーターインクの田村孝社長は、同社の調査データから高齢者住宅・施設の置近の供給数を推察している。2016～20年度の高732戸と続ぐ。23年度その区別でみると、介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。

直近5年の平均供給戸数 トツプは住宅型有老

今年4月現在のねらいは、高齢者の増加に伴って、介護付有料老人ホームの供給数を増やしていくことだ。今年4月現在のねらいは、高齢者の増加に伴って、介護付有料老人ホームの供給数を増やしていくことだ。

介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。介護付有料老人ホームは17年に比べて1.5倍の増加が見られる。



(グラフ) 居室数の推移 (出典:タムラソング&オペレーターインク。一部、抜粋・編集)